

Q 水田リノベーション事業の申込進捗状況はどうなっているか。

A 現在600ha程の申込を受付しております。なお、2万円の追加交付金には要件がございます。

Q 今般の暴風雪被害で、ビニールハウスが倒壊した。JAや行政からの助成はあるのか。

A 暴風雪被害を受けた農産物を販売する農業者を対象に、国および県単事業については、市町村から被害認定を受けた生産者の農畜産物生産等施設へ国・県・市町村合わせて最大10分の6を上乗せ(対象事業費の上限あり)とした緊急支援事業が示されました。また、JA独自支援として、市町村またはJAから被害認定を受けた生産者に対して、JAから購入した資材代金の4分の1以内で助成を行います(P5下部参照)。なお、園芸施設共済金がある場合は、事業費を超えない範囲で補助金が調整されます。

Q 新規就農者への支援(国・県)をJAでも把握し、情報を発信してもらいたい。

A 広報紙や各種媒体等を通じた情報発信の取り組みを検討してまいります。

Q 座談会資料P2の専門的な知識を有するJA職員OB登用の記載について、営農指導員の長期的な育成プランが重要ではないのか。

A 営農指導員のキャリア構成等のため、OBの豊富な知識を活用して育成に取り組みます。

購買・農機・販売に関すること

Q 購買面では更なる低単価を、販売では契約販売(契約単価の高付加価値販売)を要望する。

A 購買品については、予約購買を推奨し省力や低コスト、品質向上として目玉商品、自己取り奨励、大口奨励等、安価な資材供給に引き続き取り組んでまいります。農産物販売においては、米、大豆をはじめ野菜、花き、果物等の園芸品目を市場や卸等実需者との契約による販売を行っており、今後も販売価格の向上に努めてまいります。

Q 組合員は身近な支店に行くのだから、そこに農業資材がなければいけないのではないのか。

A 4月5日(月)から6月4日(金)までの期間、大正寺、河辺、太平では、臨時の販売所を例年通り設置して、季節商品を中心とした販売対応と配達注文の受付を行います。

Q 農機センターは少ない人員のなか頑張っているが、今後、技術職員の増員及び職員を育てていく考えはあるのか。営農指導員同様、農機職員は農家に直結するところである。

A 若い職員を技術習得のため教育しているものの、退職等なかなか定着しない状況です。中途採用等によって補充しておりますので、引き続き農機センターの利用をお願いいたします。

信用・共済・その他に関すること

Q 男鹿中給油所にATMを設置しても、給油所が休みの日はATMは休止するののか。

A 事務所内に設置しておりますので、給油所の休業日は利用できません。

Q 男鹿中給油所によりそいプラザを設置するとあるが、どのようなサービスを提供するののか。

A インターネットを利用した遠隔地の担当者との相談や、営農相談のつなぎ対応が可能となります。また、男鹿支店に渉外担当者を設置し、出向く体制も強化いたします。

Q 令和2年度は、新型コロナウイルスの影響から年金受給者向けの歌謡ショーが開催されなかった。例年だと併せて記念品が配布されるが、今年は配布されておらず、これは費用圧縮の取り組みなのか。

A 本部連絡協議会及び各支店支部役員会等での意見を集約し、令和2年度の年金友の会の活動やイベント等は自粛する結果となりました。決して費用の圧縮ではございません。次年度以降はアフターコロナを見据えたうえで、会員の健康で生きがいのある生活のお役に立てる活動やイベント等を企画していきたいと考えております。

生産者の皆様へJA秋田なまはげ暴風雪支援のお知らせ

このたびの雪害を受け、国等から雪害対策緊急支援事業が示されております。JA秋田なまはげとしても独自支援を行いますので下記までお問い合わせください。

助成対象

- ①行政又はJAの被害認定を受けた農産物を販売する組合員であって、当JAからビニールハウス骨材及びビニール等の生産資材(格納庫等は除く)を購入した個人または法人(被害が証明できる写真等が必要となります)。
 - ②補助率は行政またはJAが認定した税抜き助成対象事業費の4分の1以内とし、助成額は1,000円未満の端数を切り捨てた額。
 - ③申込期日:令和3年4月20日(火)
- ※既にJAや市町村からの調査があり、JAより雪害分として資材を購入された生産者についてはお問い合わせの必要はありません。

お問い合わせ先

男鹿グリーンセンター 0185-25-3112
天王グリーンセンター 018-878-2441
若美グリーンセンター 0185-22-7622
男鹿地区営農センター 0185-46-2311

追分グリーンセンター 018-873-3736
御野場グリーンセンター 018-839-2331
雄和グリーンセンター 018-886-3112
秋田地区営農センター 018-833-5053

